

八十周年

ありがとう。
これからも一緒に。



どんな時代にも、そこには支える人たちがいました。
赤い羽根は、支える人たちを応援し続けて80年。
今日も、この街のどこかで、支えあいを未来へとつないでいます。

スマホからも、
募金できます。



支える人も支える募金

赤い羽根共同募金



令和8年度 石川県の目標額

1億 8,225万円

一般募金

9,744万円

歳末たすけあい募金

8,480万円

10月1日(木)～12月31日(木)

ご協力をよろしくお願いいたします。

<http://akaihane-ishikawa.or.jp>

赤い羽根

検索

共同募金の使いみち ～助成先から

地域サロン

新神田地区社会福祉協議会（金沢市）

新神田地区の地域サロンでは、地域コーディネーターを中心に、季節に応じた行事やレクリエーションに取り組んでいます。

活動は毎回、元気いっぱいのラジオ体操からスタート。水分補給を忘れずに行いながら、様々な企画を楽しんでいます。参加者には名札を着けていただき、テーブルごとに協力しながら活動することで、自然と交流が生まれ、新しいお友達の輪が広がっています。

笑いとおしゃべりが絶えない明るいサロンです。参加者の皆さんは何事にも一生懸命に挑戦し、出来た時の喜びや達成感を皆で分かち合っています。

この事業は、赤い羽根共同募金会の助成を受け、地域に暮らす高齢者にとって大切な「集いの場」を継続的に提供しています。



折り紙で七夕飾りを作成中



作った飾りと願いを込めて書いた短冊を大きな笹に飾りました

ぐっち社会ボランティア事業

ぐっち（白山市）

車通りの少ない早朝、橋爪町周辺の歩道で除草や清掃活動をしています。看板を掲げて作業をしていると、通行者の方から「ご苦労様」という声かけが日々の励みになります。

私たちの活動資材や除草剤には、「赤い羽根共同募金」の助成金を活用しています。草の小さい春先に除草剤をまく工夫ができたことで、その後の草刈り作業が大幅に軽減され、本当に助かっています。ありがとうございます。

きれいな歩道は散歩やランニングに心地よく、事故の防止にも繋がります。ジオパークの街・白山市を訪れる方々に、この美しい街を見ていただきたいです。市民みんなが美化に協力しやすくなる仕組みが広がることを願いながら、これからも歩道を大切に守っていきます。活動を支えてくれた共同募金と、募金を寄せてくださった皆様に感謝申し上げます。



地域交流事業 子ども食堂の開催

食を通して子どもから高齢者までが集うコミュニティの場創造事業

きらめきはっぴー子ども食堂（七尾市）

昨年度に引き続き今年度も共同募金の助成を受け、子ども食堂を開催することができました。ありがとうございます。

子どもたちからは「カレーがおいしかった。みんな優しい人が多く遊びも楽しかった」地域の大人からは「毎回とても楽しみにしています。今度はいつするの」の声が聞かれスタッフ一同元気をもらっています。今後も子どもたちが安心できるような居場所にしていきたいと思っています。

”和倉っ子は私たち地域の宝です”



子ども食堂の様子

ふれあい弁当事業

能美市社会福祉協議会（能美市）

一人暮らし高齢者等へ安否確認や子育て世帯を支援するために、共同募金会より助成をいただき、ふれあい弁当事業を実施しました。

民生委員・児童委員や主任児童委員が、お弁当の配達を行い、利用者との交流や地域とのつながりづくりとなりました。利用者からは「とても助かっています。いつもお弁当を楽しみにしています。」との声をいただきました。



弁当の受け渡しの様子

児童・生徒のボランティア活動普及事業

石川県立志賀高等学校（志賀町）

今年度も活動事業費として温かいご寄付を賜り誠にありがとうございました。今年度は、地域の高齢者の方々や、小学生を交えた世代間交流仮設住宅でのeスポーツ体験など、多岐にわたる活動を実施しました。参加された皆様から「高校生から元気をもらった」「今後も継続してほしい」といった大変温かいお言葉をいただいております。生徒達にとっても、相手に寄り添うコミュニケーション技術を実践的に学ぶかけがいのない成長の機会となりました。

今回いただきましたご寄付は、こうした地域に笑顔を届け、世代をつなぐための活動費として大切に活用させていただきました。

皆様からの温かいご支援を励みに今後もより一層充実した活動を展開していきます。



志賀小学校うみかぜ・かがやき学級、老人クラブ、高校生との世代間交流会

ひとり親世帯への交流と相談の場

中能登町母子寡婦福祉会（中能登町）

当会では、会の活動に要する費用として、寄付金を活用させていただいております。年間を通じて調理実習やりんご狩りなど様々な交流事業を実施しており、母子世帯への寡婦からの助言、互いの近況や児童の進学状況報告など交流を通じてひとり親世帯の生活の安定と向上を図っています。

今年の新年会では、小学生の時から参加してくれている児童から県外の大学への進学が決まったと嬉しい報告があり、児童からの「頑張ります」という力強い言葉に皆で成長を喜び合うなど会全体で児童の成長を見守っています。

この他に当会は、ひとり親世帯の経済的負担など不安の解消を目的として事業時には母子・父子自立支援員にもご参加いただき、気軽な相談の場としても大事な役割を果たしています。

皆様のご支援のおかげで当会の活動がより充実したものになっています。心より感謝申し上げます。



毎年恒例のりんご狩りです。高いところは高校生にお任せして皆で協力して収穫します。



世帯ごとにデコレーションをして個性豊かなクリスマスケーキを作り上げます。

がとうございます。赤い羽根共同募金が地域の課題解決に向けて役立っています！

感謝。繋いで、繋いでこれから先も…

手話サークルこだま会（能登町）

聴覚に障害をもつ親御さんたちが、我が子と話せるようにと始めた手話学習会から、聴覚に障害を持つ方自身が社会参加と平等・理解を求め又、テレビドラマの影響を受けて手話に興味を持って、そして聴覚に障害を持つ方を理解しようと思った方などと、きっかけは様々ですが、サークルとして発足してもうすぐ50周年を迎えようとしています。

ろうあ運動・地域交流・手話学習・ボランティア活動と頑張っています。

手話を通じて多くの方と出会い、心を開いて集える笑顔の絶えないサークルです。震災・豪雨災害、そして仲間との別れなどいろんなことがありました。

いつも笑顔を決やさず今日まで続けたのも、共同募金の助成のおかげでもあります。感謝申し上げます。

来年の秋、50周年記念フェスティバルを開催予定です。

私たちの笑顔を見に来ていただければ幸いです。



のとキリシマ雪つり撤去奉仕作業
(亡き仲間のお宅で、毎年恒例)



手話を身近に感じてほしくて、夏休み中に学童で「手話でなかよしプロジェクト」を開催。
今年で3回目の開催、この先も続行します。

～電話と絵手紙で寄り添う見守り活動～

もしもし電話訪問フレンド（羽咋市）

高齢者のひとり暮らしの方を対象に、週1～2回お電話を差し上げ、安否確認を兼ねながら、お一人おひとりのお話に耳を傾けています。

利用者の方からは、「元気をもらえたわ!」といううれしいお言葉をいただくこともあり、電話での交流が心の支えの一つとなっています。

また、利用者の方へ絵手紙を郵送しており、「届くのを楽しみにしている」「とても嬉しかった」と喜んでいただいています。



もしもし電話訪問フレンドのみなさんで利用者の方への絵手紙を作成している写真。

自然体験ともだちづくり～自然とのふれあい～

みらい子育てネット石川県地域活動連絡協議会（石川県）

ここ輪島は、震災で公園など子ども達の遊び場は減り、外で遊ぶ子ども以前に比べると、すごく減りました。

今回の自然体験を通して、身近な自然の中にちょっとした工夫で楽しい時間を過ごすことができるのだなあと改めて感じました。

最初は子ども達も、緊張していたのか親から離れられなかったのですが、ちょっとずつエンジンがかかってきて、公園の中を走り回るなど、他の人の作品も見たりして生き生きとしていました。

中山先生は、子ども達に無理をさせることもなく、休憩を入れながら次々と遊びを展開してくださいました。

このような体験をさせていただき、楽しい時間をありがとうございました。





「じぶんの町を良くするしくみ」

みなさまから寄せられた募金は、お住まいの地域の福祉活動に役立てられます。あたたかいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

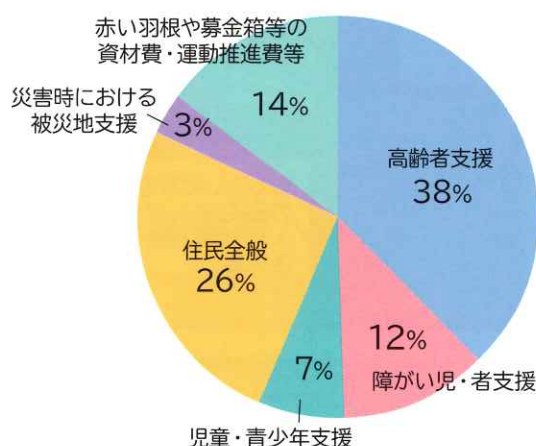
赤い羽根共同募金は、年間200万人といわれるボランティアのみなさんに支えられており、全国各地で自治会・町内会、民生委員・児童委員、企業や学校等にご協力いただいています。

皆様からいただいたご寄付は、自分の町を良くするために使われます。本県では、募金の約8割がお住まいの地域の様々な福祉活動に役立てられ、残りの2割が市町を超えた広域での活動や災害時の備えなどのために使われています。

募金のつかいみち（令和7年度募金分野別）

合計 **1億8,266万円**

対象分類	金額
■高齢者	6,880 万円
■障がい児・者	2,194 万円
■児童・青少年	1,232 万円
■住民全般	4,681 万円
■災害時における被災地支援	613 万円
■資材費・運動推進費等	2,666 万円



■石川県では次のような助成を実施しています

高齢者

- ・高齢者の居場所づくりとなるサロン活動
- ・ひとり暮らし高齢者への見守りをかねた配食サービス活動
- ・趣味や特技を活かしたいきがづくり活動

障がい児・者

- ・支え手となるボランティアの養成事業
- ・障がい者施設の改修・備品の整備
- ・障がい者スポーツの体験会や大会の開催
- ・障がい児の交流活動

児童・青少年

- ・子ども食堂による居場所づくりや学習支援
- ・子育て中のお母さんやお父さんのための子育てサロン活動
- ・登下校の見守り
- ・児童養護施設を退所した児童に対するアフターケア事業

住民全般

- ・情報誌・広報誌での福祉の町づくりを推進
- ・多目的ボランティア講座
- ・ひとり親家庭の交流活動
- ・自殺予防の電話相談事業
- ・生活困窮者へのくらしのサポート

法人募金協力一覧

企業等の皆様からも力強いご支援をいただいています。
※昨年度、石川県共同募金会へ直接ご寄付いただいた企業等

株式会社アイ・オー・データ機器
ISEKI Japan 関西中部カンパニー
金沢東ロータリークラブ
株式会社久世ペローズ工業所
大和紡績株式会社美川工場
株式会社トータルライフ
中村製畳株式会社
北菱電興株式会社
北陸総合警備保障株式会社
北興建設株式会社

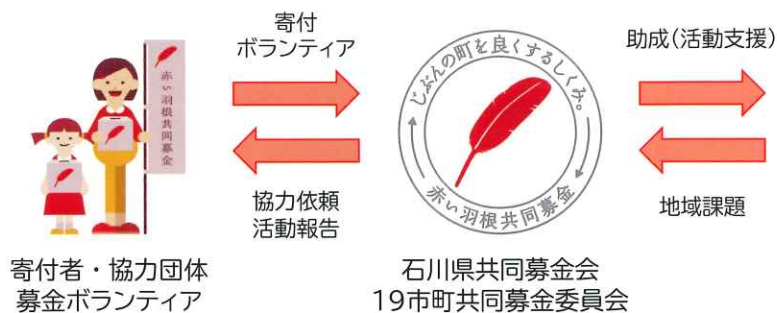
石川商事株式会社
小倉建設株式会社
北川ヒューテック株式会社
日本貨物鉄道株式会社金沢支店
株式会社中日新聞北陸本社
株式会社徳野商会
日栄商事株式会社
株式会社北國銀行
北陸電話工事株式会社
森永乳業株式会社中部支社北陸支店

石川テレビ放送株式会社
金沢ターミナル開発株式会社
北川瀝青工業株式会社
城西運輸機工株式会社
東亜電機工業株式会社
株式会社中島商店
株式会社ホクコク地水
北国不動産株式会社
北陸鉄道株式会社



ありがとう!

募金の流れ



協力方法もいろいろ

自宅で戸別募金
スーパーなどで街頭募金
職場で職域募金
ネットで募金等

赤い羽根共同募金は計画募金です

事前に使いみちや集める額を定め、地域の福祉課題解決のための募金、助成に関する計画をたてて行う募金です。



地域の『困りごと』

スマホやパソコンから！～ネット募金のご案内～

中央共同募金会のホームページにて、クレジットカードやコンビニ決済、auかんたん決済やソフトバンクまとめて支払い等を利用して寄付することができます。

また、北國銀行グループが運営するショッピングサイトCOREZO（コレゾ）でも寄付を受付けております。クレジットカードのほか、北國銀行デビットカードのポイントからも寄付できますので、ぜひ、ご協力をよろしくお願いいたします。

中央共同募金会を通じた
本会へのネット寄付は
こちら⇒



COREZO からの
寄付はこちら⇒



PayPay
でも募金できます！



共同募金への寄付と税制優遇

共同募金会は、税制上、国と地方公共団体と同じように、寄付に対する「優遇措置の対象団体」になっています。税制上の優遇措置が講じられているのは、共同募金会の行う事業が社会福祉法によって位置づけられた運動であり、共同募金による助成が社会福祉の増進に貢献していると、社会的評価を得ているためです。

●個人からの寄付は「所得税・住民税」、法人からの寄付は「法人税」の税制優遇があります！

共同募金会に対する個人からの寄付は、確定申告によって「所得税・住民税」の寄付金控除が受けられます。株式会社などの法人からの寄付は、「法人税」について全額損金扱いとなります。なお、税制優遇を受けられる場合は、共同募金会が発行する所定の領収書が必要になります。



●お問い合わせ先

社会福祉法人石川県共同募金会

〒920-8557 金沢市本多町3丁目1番10号 石川県社会福祉会館2階

TEL.076-208-5757 FAX.076-222-8900

URL <http://akaihane-ishikawa.or.jp>

あなたのまちの共同募金会

かほく市共同募金委員会

〒929-1173 石川県かほく市遠塚口52番地10

TEL076-285-8885 FAX076-285-2049